

としょだよ がつごう 図書便り(11月号)

令和7年(2025年)11月17日(月)発行

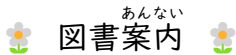
文責 高崎

～昼夜の寒暖差が厳しく～

昼間暖かいなと思っていると、夜帰る頃には凍える思いのするこの頃、いかがお過ごしですか。「のどが痛い。」「なんかのどに違和感がある。」という声をよく聞きます。マスクを着用する人も増えてきましたから、体調管理に気をつけましょうね。

最近、百人一首に興味がわいてきたので勉強をしています。昔の人々の情緒や、豊かな表現に胸を打たれると同時に、「この言葉があるから、この言葉を想像できるのか。」といった、百人一首かるた用の気づきも得ています。私は運営側ですけどね。

毎年1月にかかる大会が開催されています。少し早めに準備して優勝を目指すのもよいと思いますよ。



秋風に
たなびく雲の
絶え間より
もれ出づる月の
影のさやけさ

今月の図書紹介は百人一首についての本です。気になる本がありましたら、定時制図書室まで。

『超訳百人一首 うた恋い。』

杉田 圭(著)



百人一首から恋歌をメインに抜き出し、どんな場面で詠まれたかなど面白く漫画化。また、巻末には現代に生きる私たちが受け取りやすいように訳されています。「一気に全部覚えるのは難しいな」と感じている人はこれを読んでみるのも手かも。

『ちはやふる』

末次 由紀(著)



アニメ化、映画化、ドラマ化もされた人気作。小学6年生の千早が出会ったのは転校生の新。大人しくて無口な新の特技である百人一首かるたに千早は衝撃を受ける。しかし、新を釘付けにしたのは千早の「才能」だった。競技かるたを題材にした、青春ストーリー！

『くもんのまんがおもしろ大事典 百人一首』

土居 正二(発)



百人一首の全ての歌について漫画で解説。また、訳も分かりやすい言葉で説明しています。全部の意味を見て覚えたい人はこちらをぜひ。

この広報物に掲載した書影は、国立国会図書館サーチの書影 API のデータ(データ提供機関: 出版情報登録センター)を利用しています。